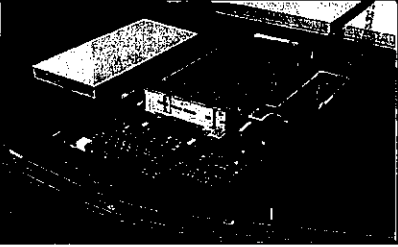


# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

<b>1-1 建物概要</b>		<b>1-2 外観</b>	
建物名称	クラシエ株式会社 京都工場新築工	階数	地上2F
建設地	京都府福知山市長田野町二丁目5	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	100人
地域区分	S地域	年間使用時間	4,380時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2024年3月1日
敷地面積	25,646 m <sup>2</sup>	作成者	松浦 賢一
建築面積	7,872 m <sup>2</sup>	確認日	2024年3月1日
延床面積	14,777 m <sup>2</sup>	確認者	松浦 賢一



**2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)**

BEE=1.3 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

**2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)**

★☆☆☆☆

標準計算

① 参照値	100%
② 建築物の取組み	85%
③ 上記②以外の	85%
④ 上記+	65%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

**2-3 大項目の評価(レーダーチャート)**

**2-4 中項目の評価(バーチャート)**

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.0

**Q1 室内環境** Q1のスコア= 3.3

**Q2 サービス性能** Q2のスコア= 3.5

**Q3 室外環境(敷地内)** Q3のスコア= 2.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.4

**LR1 エネルギー** LR1のスコア= 3.8

**LR2 資源・マテリアル** LR2のスコア= 3.1

**LR3 敷地外環境** LR3のスコア= 3.3

<b>3 設計上の配慮事項</b>		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
工場用途としての耐用性、対応性に考慮した。		特になし
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
内装材料の全面にF★★★★を採用した。	耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。	緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	自動水栓、節水型便器を設置することにより、水資源の保護に配慮した。	屋外広告物照明を行わないことにより、光害の抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される